

讃岐うどんのたも屋

ベトナム進出

【高松】讃岐うどん店チエーンを運営する、たも屋（高松市）はベトナムに1号店をオープンした。シンガポール、インドネシア、台湾に次ぐアジア進出だ。ベトナム内にセントラルキッチン（集中調理施設）も開設し、今後さらに出店を検討する。

ベトナム1号店はホーチミン市中心から南西約10キロのイオンモール内のフードコートに開業した。フード

セントラルキッチンも開設

コートは約750席あり、世界各国の料理が楽しめる。

セントラルキッチンは練り機などを設置し、製麺能力は1時間600食。日本国内で使用している小麦粉、塩、だしを用いる。同キッチンで生地の切断までし、冷凍して店舗に届ける。安定した品質の商品を量産できる体制を整え、多店舗展開に備える。

たも屋は台湾に11店、シンガポールとインドネシアにそれぞれ2店をすでに展開している。